

泥  
まみれ

や  
絵の具  
まみれ  
の女  
の子  
が

想像  
以上  
に

工口  
件

3

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止





本誌は成人向作品です  
未成年の方は閲覧をご遠慮ください  
また特殊性癖一次創作要素を含みます  
ご注意ください

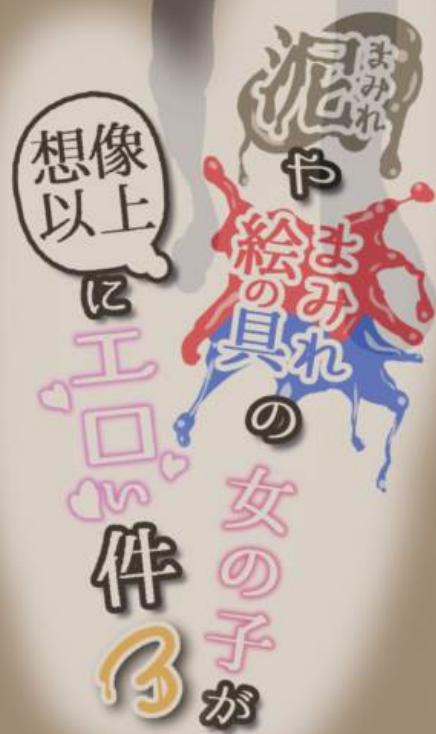
「前書き」  
前書き書いてねえじやん！先に後書き  
書いちやつたよ!!

えー改めまして。初めましての方は  
初めまして、お久しぶりの方はお久しぶり  
です。当合同主催のとろろ首領です。  
なんとまあ驚くことにメッシ一合同  
三冊目ですよ。やべえ

今日はさらにさらに人数が増えて、  
総勢11人になりました。やべえ

前回に続けじわじわとメッシ一イラストを  
描く方も増えていて、この界隈案外いける  
やんつて感じ嬉しい次第です。  
これからも当合同で界隈の助力になれたら  
と思い精進していきたいと思います。  
それでは、この本を手に取ってくださった  
皆さまと、製本をしてくださつ印刷所の  
方々に感謝を述べつつ、この場を締めさせて  
いただきます。  
ありがとうございました。

44p	42p	41p	35p	31p	27p	21p	19p	17p	13p	5p
§	§	§	§	§	§	§	§	§	§	§
46p	43p		40p	34p	30p	26p	20p	18p	16p	12p
teto	ドランザ		はるま	dea	ヤネウラ	坂本アヒル	なか	taramin	Aim	とろろ首領



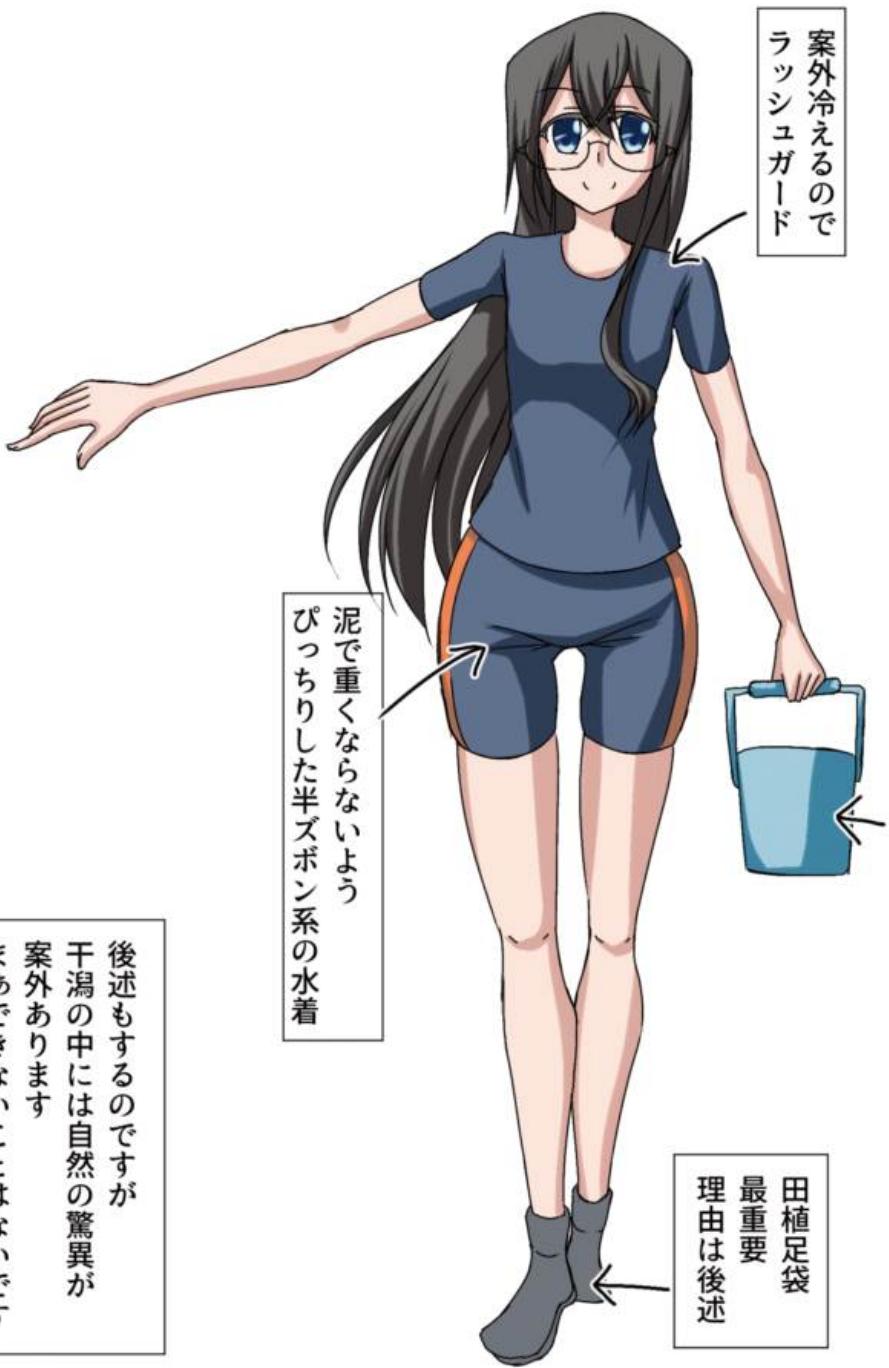
# 夜つ

佐賀!!



まずは基本  
干潟で遊ぶ時の格好から

オR18の本ですが残念なことに裸は  
オススメできません

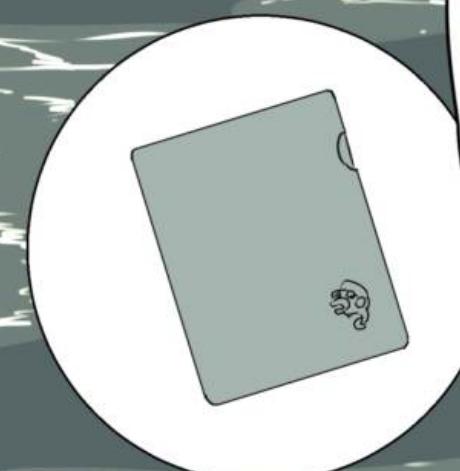


次は佐賀で遊べる主な干潟を紹介します

まずは道の駅鹿島の干潟体験場

泥を落とすシャワー付き  
この後更衣室のシャワーでも  
体も洗えます  
設備は一番整ってるかも

クリアファイルがもらえるのが  
案外うれしい



鹿島でちょっと注意したいのが

ゴカイやイソナメ  
カニなどの生物が多いです

カニはまだしも  
ゴカイやイソナメは  
見た目が小さいムカデっぽいエイリアン  
なので虫嫌いは普通に嫌かもしません

普通に体に触れてぞわぞわっとくすぐったい  
ことがあります

次は芦刈  
海遊ふれあいパークの干潟体験場です

ここは貝殻や木の枝のような  
異物も少なく遊びやすいです

泥質は粘土  
もつたりと重く粘つきます

その分固くあまり沈めないのが  
難点でしようか  
胸下あたりで疲れちゃいます

身長低いと  
首あたりまで  
沈めるんじやないか  
って望みはあります

ただべつとり泥が付くので  
全身泥まみれになると重くて  
メッシー勢的にはポイント高いです  
服着てるか来てないか分からないレベル

干潟の上に橋がかかっており  
橋の上でゆったりもできます

この水場のお陰で  
最悪はシャワーを使わなくとも泥を落とせます  
つまり夜誰もいないタイミングで行くなんてことも  
不可能では……誰かの足跡残つてましたしね

泥を落とせる  
水場がちゃんとあります  
更衣室にシャワーももちろん

最後に白石 有明進漁港

ここはフリースポットで干潮してればいつでも遊べます  
若干時間が不定期(午前九時から日が昇ってる時間の最後の干潮まで?)で開いてる  
シャワー室もあります

泥質はやや遠くに行けば  
芦刈より水分多めの粘土質  
泥も深く思いっきり泥んこになれます  
粘りも申し分なしでべつとりくつついで  
くれます

個人的に後述を気を付けければ  
一番オススメのスポットです

しかし岸から離れるにつれて砂質が減っていき  
貝や木の枝も少なくなってしまいます

しかし岸辺では泥中に最も貝の群生や木の枝が多く  
気をつけなければ簡単に怪我します  
前述の足袋は必須です

こうなつたらこつちのもんです  
自分は肩上くらいまで沈んだら  
海底の岩に足が着いちやいましたが  
それでも頭から足まで泥に沈める  
夢のシチュが可能です  
ただ脱出も難しいのでやりすぎは注意

メッシー成分足りなかつたので  
艦これのアイオワ(泥付けすぎて分かんないです)の干潟メッセーのおまけ



おまけ2  
干潟に足を踏み入れた大淀



おまけ3  
やばいところに踏み入っちゃった大淀

ヤバ  
ヤバ  
ヤバ  
ヤバ  
ヤバ

ヤバ  
ヤバ  
ヤバ  
ヤバ  
ヤバ



# 七条アリアの ガタ探訪

Ataru  
あいじ

わあ  
わあ

うう

うう



あれが何をしようと企んでる  
結構海外では  
メジヤーなんだけれど…

メジヤーなもの…  
ですか?!  
私にはさっぱり  
分かりません

それより水着が…

わあ…

ぐちゅ

いいの

汚さないと

「メッシュープレイ」の  
ビデオに出ていたお姉さん  
は顔まで泥に覆われて  
とか、もうぐちょぐちょ…  
途端に私も  
やりたくなっちゃった

ぐちゅ

ねいさおな  
ばたせ手ら  
ツだて伝ば  
ツか い

プレイ!  
ハッ

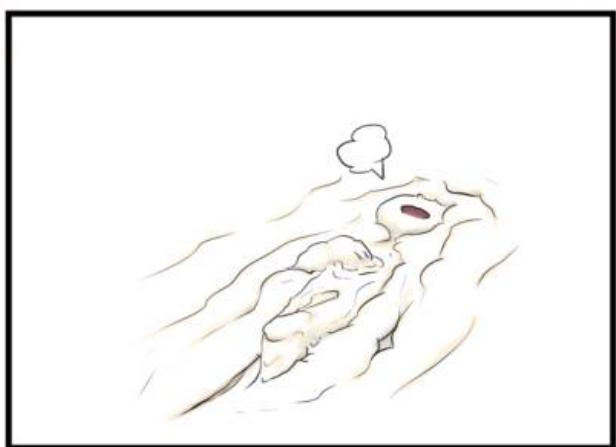
こういう事は  
これは一種の







服は洗濯... 体は?













お腹の奥が  
むずむずする…

頭が  
しぼうつと  
しきてきて…

もう…  
♥

キュー…





ぱまけ







どうしよう…

少しだけのつもりだったのに、  
そ、想像以上にハマっちゃうかも

ぺた  
ぺた

顔にも  
塗っちゃおうかな…?

ん…  
ぬる~

はあ、  
ミ

次は…

少しドキドキするけど、  
あ、頭から…

どろぶ





お掃除も  
しなきゃいけないのに…

でも：  
もうちょっとだけ、良いよね？

お掃除は…  
もう少し後でも…ね？



…今の私、  
身体中汚い色で塗り潰されて：  
こんな姿、他の人達に見られちゃつたら…

でも、まだこのままでいたい…

ぐちやぐちやのドロドロに、  
沢山の絵の具に汚されたまま…

ぐちゅ

ぐろお…

おはようございますっ !!

響子ちゃんが一人で  
頑張っていると聞いて !

ガチャ

お掃除の  
調子はどうで…

あつでも…意外な共通点で  
美波さんと更に仲良くなれたような…?

へえ、美波さんも  
似たケイケンが…?  
え、金粒!!  
ガチャ!!

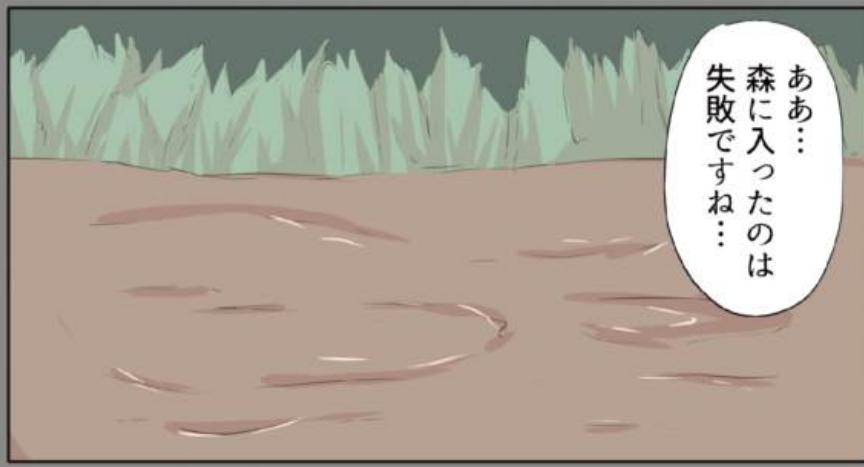
この後、  
お掃除を手伝って  
もらいました…

!?

おり

突然の美波

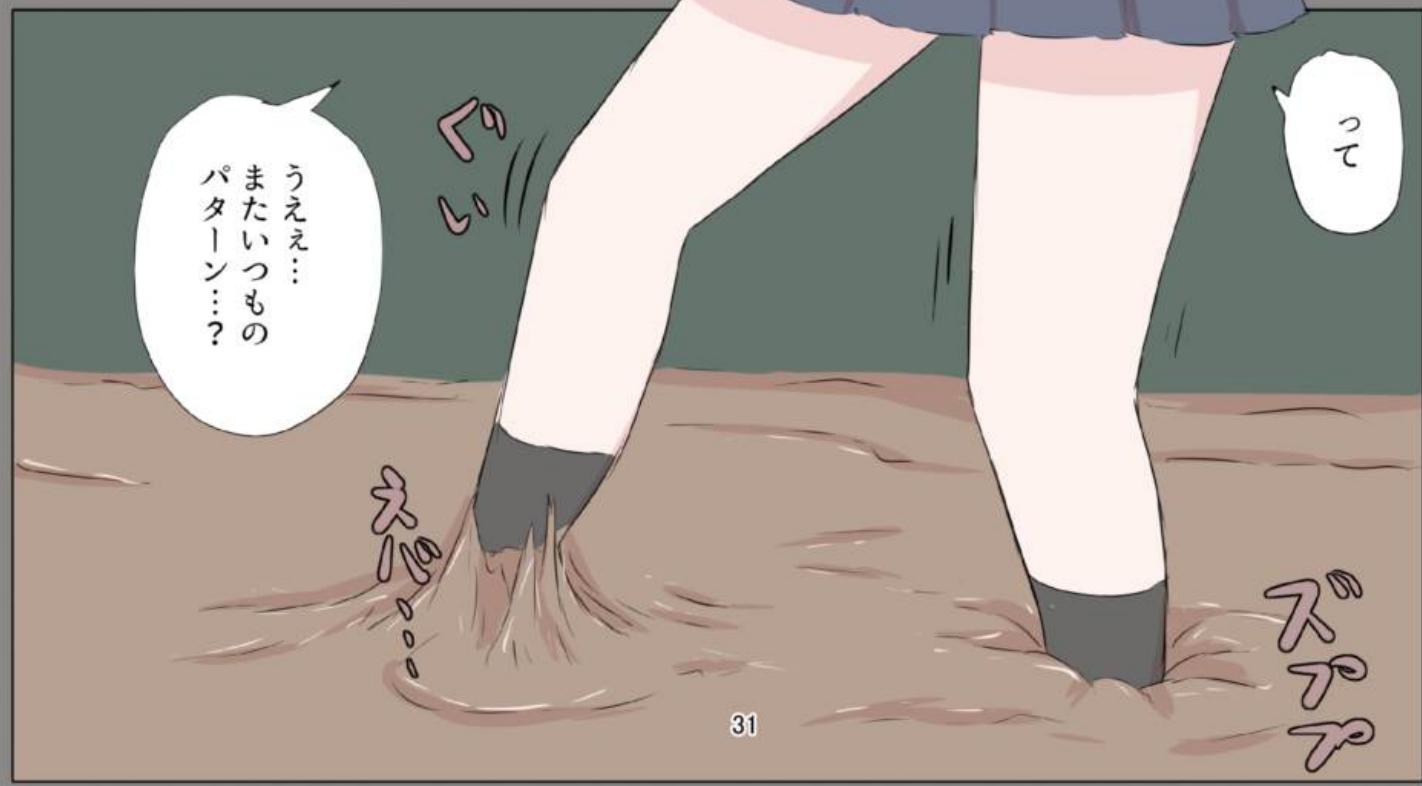
とあるおつかいの  
帰り道にて



ああ…  
森に入つたのは  
失敗ですね…



地面が泥濘んでる  
時点で嫌な予感しか  
しないんですが…



うええ…  
またいつもの  
パターン…?

つて





動けな…

苦し…

うあ

やだあ

…で

例の物は沼の底に  
置いてきて、お前は  
デスルーラか

じやあ泥落としたら  
また行つてきてね

死んないです  
あと、シャワー  
貸してください

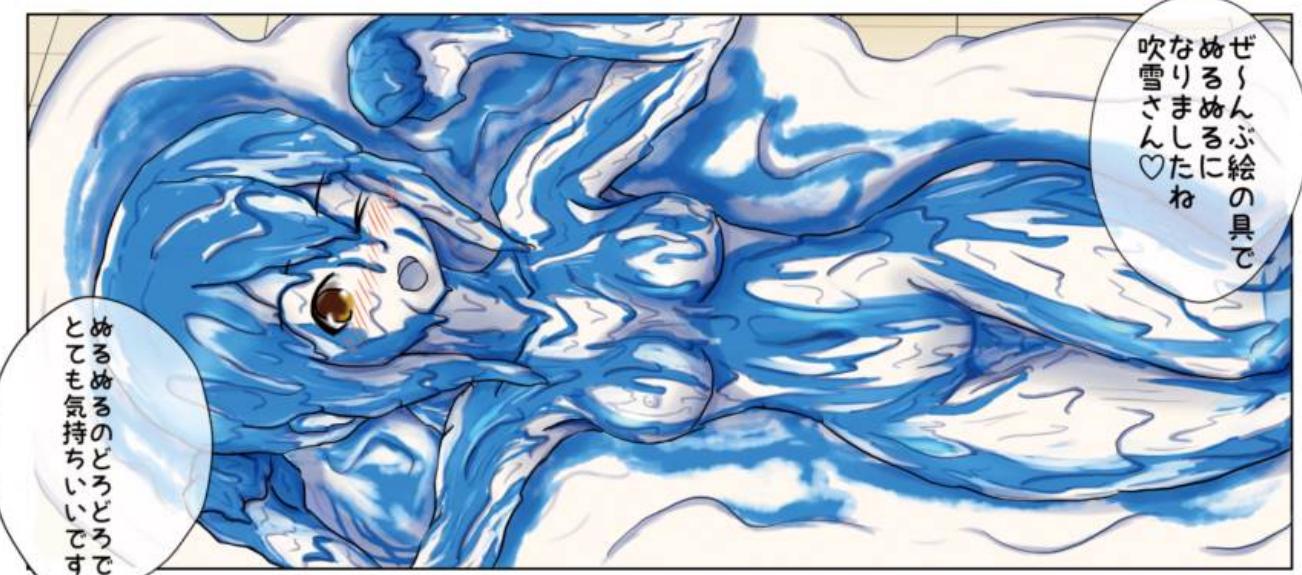
おわり

鬼

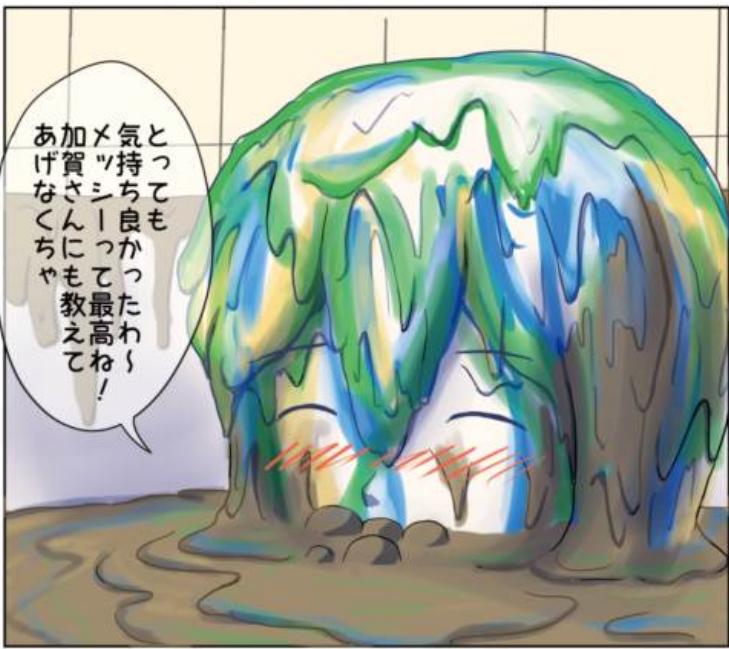




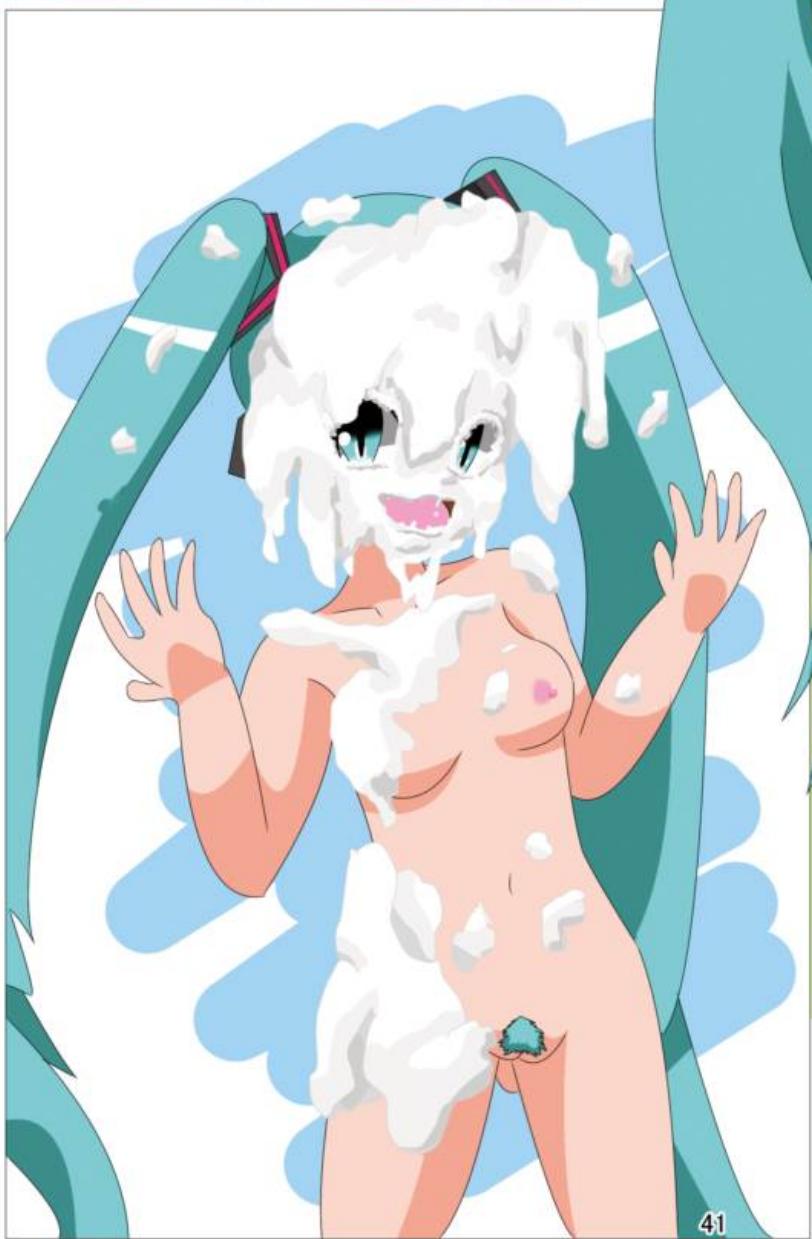












# 泥んこ カバさん



泥んこ  
コウティ



# 因果応報の償い

(どうやつて逃げ出せばいい？私が、こんなトラップに引つかかるなんて。)

少女は強力なトリモチに絡み取られ、身動きが取れなかつた。あんな恐ろしいものを見つけた焦りなのか、動悸が止まらない。

仲間から魔女の家の噂を聞き、泥棒魂に火がついた彼女は、森の奥深くに噂どおりの巨大な洋館を見つける。家主の留守を見計らい忍び込んだ。

金目のモノを物色したが成程が無く、手ぶらで帰れば仲間に笑われる。焦りと共に見つけた屋敷の一番奥、薄暗い階段を下りた先にはズラリと並んだ薬品棚があつた。

鍊金術にでも使うのか、高そうな実験用具や怪しい小瓶をいくつか拝借していると音が聞こえた。クチュクチュという音、蛇が泳ぎ回るような音は部屋の奥に行くに連れ大きくなつた。音の『主』は巨大な土くれだった。2メートル程で人間の形をかたどつた土人形がおもむろに鎮座しており、そこからクチュクチュと音がする。

何かが、入っている？

全身が総毛立つた。音を立てないように振り向いた一步目、グニュツつと足が地面に潜り込む。「あつ」と小さい声を上げながら体制を崩した彼女が地面に手を突くと、ムニユリと音を上げて沈みこむ。畏だと思つた時には遅かつた。とつさにもがいて更に体が束縛され、気が付いた時には指一本動かせなかつた。トリモチ状の床に顔を着かないよう必死で体を支える。

床からはひどい臭氣がする。何か毒でも練りこんであるのか、だんだんと体に力が入らなくなる。彼女は必死に呼吸を

確保しようと耐えるが、それもあと何分持つかわからない。そのとき、階段を降りる足音が地下室に響いた。彼女はとつさに身構える。先ほど見た土くれが脳裏をよぎる。アレはもしかして私のような侵入者の“なれはて”なんだろうか。いや、あの音は中から響いていた。もしかして、あの『中』に？

身動きが出来ない恐怖と『魔女』に見つかってしまう恐怖で今にも気を失いそうだが、あと数分で顔をトリモチに沈め死ぬという事は無さそうだという安心感はあつた。

足音の主が近づいてくる。

「あらあ、かわいいネズミさん。今助けてあげますからね」「うう？」

皮製の長い靴を履いた女性が薬品を罫に振りかけると、粘性があつた床が元に戻っていく。

『魔女』は解放された少女を優しく抱きかかえ、近くにつたイスに座らせるとにっこりと微笑んで問いかけた。  
「それで、かわいいネズミさん。我が家に何か用ですか？」  
「い、いえ。森で迷つていたもので、食べ物を惠んでもらおうと」

魔女は長身の美しい女だつた。手足はまるで蜘蛛のようなく不気味ささえ感じるほど長い。

「でもあなた、痩せててもいいし健康そうよねえ。それに、そのカバンの中は何かしら？これは私の物に良く似ているわ」「う、うるさい！わかっているなら最初から聞くな！お前こそ、こんな森の奥で一体何をしているんだ。あの土くれがつて『こまかしは効かない』とわかると、一気にまくしたてるが、彼女の声を聞いた魔女が顔色を変える。

「土くれ？あなた、アレ、見えたの？」

先ほどの笑顔から更に口角を上げ、不気味で妖艶な笑顔に寒気がする。

「あ、あれはなんだよ」

「フフ：すぐにわかるわ。でもネズミさんにはその前に、お仕置きが必要みたいねえ」

魔女は持っていた紐で手足を縛る。

「まあ、あなたの体は満足に動かないと思うけど、暴れられたら困るから、一応ね」

優しく手足を固定すると、ハサミを使ってバサバサと慣れた手つきで服を切り刻む。

「な、何してるんだよ変態魔女！」

魔女が微笑みながら全ての服を脱がせ、少女は拘束されたまま全裸に剥かれる。その穢れのない発展途上の体を舐めるよう見つめた後、魔女は薬品棚の方へ向かい、何やら小瓶を持て戻つてくる。

「あなた、私の事魔女と言つたかしら。それならあなたがとつてもよく反省出切る様に、魔法をかけてあげる。魔女がスプレーを使い小瓶からタールのように黒いドロドロの液体をすくう。

「そ、それは毒か！ やめろ変態魔女！ 私に近づけるな！」

「うふふ、そうよ。これはね、あなたの感覚を狂わせる毒。一滴垂らしただけで、皮膚の感覚が何倍にも膨れ上がるの。媚薬つて言うんだけど、知ってる？」

「知らない：助けて：やめて：」

「嫌なら、私の質問に答えてね。ここのは誰から聞いたの？」

「私の仲間だ！ 川傍の石蔵に居る！ なんなら連れて来る！」

「あらお利口さんねえ。でも、仲間の事を簡単に話すなんて、いけないわ。じやあ一滴」

スプレーからドロドロの粘液が少女の右乳首に滴り落ちる。

「な、なんで！ 質間に答えたじゃないか！ やだあ：気持ち悪い：なにこれえ：」

「すぐに効いてくるわよ」

媚薬は蜂蜜のような粘性を持って乳首に襲い掛かる。ドロ

ドロが乳首に覆いかぶさると、少女の未開発の性感帯が恐ろしい速さで開花していく。乳首が沸騰するように熱くなり、泡立つような感覺が襲う。媚薬がもう片方の乳首を襲う。

「これは、さつき嘘をついた分」

「ひつ：ひう：や、やめて！ あついあついあついやだあああああ」

魔女はニヤニヤと笑い、体をくねらせて未知の性感に耐える少女を見つめる。そしてゴム製の手袋をはめると、媚薬が

浸透したその乳首を容赦なく弄び始める。

「あああああああああああああああああなたにこれえ！ なにこれ！ チカチカする！ こんなもの知らない！ 知らない！ ごめんなさい！」

「んう？ なにがごめんなさいなのかなあ？ わからないわ」

魔女が乳首をひねり上げると、少女は椅子の上でのけぞり天井を見上げる。頭が真っ白になる快感が今にも爆発しそうだつた。

「ああああああああああああああああそれやめてええええええおつぱいコリコリしないでえええええええ」

「それに、あなたはもう一つ悪いことをしているわねえ。あれ」

「あれ」を、見たのでしよう？

また小瓶に手を取りながら、仰け反る少女の顔を見る。

「やだ！ 見てない！ 見てない！！いや、いやああああ」

少女の下腹部、そこにある小さいクリトリスを優しく手でなぞると、少女の口から息が漏れる。未成熟とはいえ一際敏

感なそこに、容赦なく微毒を垂らす。

体の自由が利かない少女が懸命に逃げようと身をよじるのを満足そうに見つめながら、クリトリスへ息を吹きかけると、一際大きく暴れたのちに脱力する。

「あらあ、イッてしまつたのね。本当に悪い子」

(あたま、チカチカして、真っ白……)

「も、もう許して……ごめんなさい……」

魔女はどこにそんな力があるのかと思うほど軽々と椅子を持ち上げ、少女を運ぶ。そこは先ほどの“音がする人形”がある場所。その前に椅子を置く。

「これね、なにが入っていると思う？ 音がするでしょ？ クチュクチュ、ニュルニュル。空けて見せてあげるわね」

魔女がゆっくりと人形に近づく。側面を掴み引っ張ると、ドロした液体が漏れ出す。それは先ほど少女が塗られた微毒。それが大量に中から人形の周りに漏れ出していく。

人形が開かれると、そこには“黒い人間”が居た。

絶句し、恐怖に震える少女の前にべたりと倒れこむ。先ほど少量を塗られただけで、頭が沸騰し絶頂に押し上げられたアレを浴びながら、音を立てて蠢いて居た。あの中で……

その媚薬泥まみれの少女は、ゆっくりと立ち上がる。かろうじて見て取れる表情は官能に振るえ、荒い息をしている。椅子に固定された少女を見つけると、ニタリと笑い、ゆつくりと近づく。

「いや！ やめて！ こないで！ 助けて！ ごめんなさい！ ごめんなさい！ お願ひします！ 魔女様！ 助けて下さい！」

魔女はニヤニヤと笑みを浮かべ、それを見ている。

太ももに泥を塗り伸ばすように手を這わせ、お腹、胸を難に汚していく。触れられた所から熱くなり、恐怖で目を見開いた少女は成すすべもなく体を茶褐色に染める。座っている少女にまたがるように抱き、裸体を擦り合わせる。まるで自分についた泥を移すように泥を全身で塗り合わせる。少女は子供が適当に筆を遣わせたように泥に染まっていく。顔と顔が至近距離で近づき、淫らにキスをする。少女はイヤイヤをする。

るようにならぬ顔を背け口をつむぐ。媚薬成分が肌を犯し、火が

泥が滴り、下半身を染めていく。媚薬成分が肌を犯し、火が

ついたように全身が熱くなる。

先ほどまで白く綺麗な肌をしていた少女の半身は汚され、少女から泥が滴り落ちるほどになつた。

満足そうに微笑んだ魔女が言う。

「この装置はね、成人用に作られているの。だから、あなた達二人なら一緒に入れるわよ？」

少女は虚ろにその意味を理解する。だが、もはや体は性感に支配され、動くことは出来ない。手際よく彼女の拘束を解いた魔女は、二人の少女を優しく人形へ運ぶと、向かい合わせに立たせる。人形の側面は小さく柔らかい突起が無数にあり、奥に立たせられた少女は全身を襲うブニブニとした刺激に身震いする。逃げようにも微毒で体に力が入らず、目前の少女に腰を掴まれているため逃げることは出来ない。

ゆっくりと人形が閉まっていく。

「それじやあ、媚薬が全身に行き渡つたら出してあげるから、ゆつくり楽しんでねえ」

扉が完全に閉じられると、中には光が一切入らない。はあると二人の荒い息だけが聞こえる。目前の少女が体をくねらせるたびに、触れた所に快感が走る。

頭にビチャ、ドロッ……と不快な感覚がする。人形天井部から微毒が流されているようだ。大量の泥を頭からかぶり、その感覚だけで絶頂してしまう。

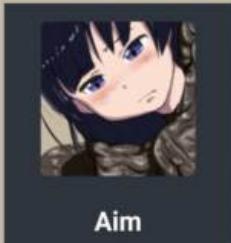
(私は……こんなところで……)

次の日、人形の中では首まで媚薬泥を注がれた二人が、お互に自分の体で全身性感帯となつた体を慰めあつていた。

外にはクチュクチュという音が響いている：



とろろ首領  
twitter : @DON\_tororo  
PixivID : 12268828



Aim(あいむ)  
twitter : @Aim31007430  
PixivID : 22403373



taramin  
twitter : @taraminmin1  
PixivID : 1186456

どうも、とろろ首領です。  
締め切り当日に後書きを打つという  
いかにも後書きらしい後書きを打つて  
おります。

やべえ眠い

今回はHow to メッキー？

的なものを描いてみました。

正直えつちな成分足りなかつたなつて  
思つて新規絵とtwitterのみに上げてた  
落書きの加筆修正(あまりできなかつたけど)  
を追加しました。

この本を手に取つていただいた方から  
佐賀現地に赴いてこの世界にどっぷり  
べつとり嵌つてくれたならうれしい次第です。

ドロドロメッセーはいいものですね：  
ありがとうございました

初めましての方は初めまして。  
既に知つてゐるよつて方はこんにちは。  
aim(あいむ)と申します。  
Yesssy合同誌に今回初参加させて  
いただきました。

同人誌を描くのは初めてなもので  
不安もありましたが、無事に完成し  
皆様のお手元に作品を届けられたことを  
嬉しく思います。

今回はクリームを登場させたんですが、  
折角のカラーなのに  
真っ白で勿体無い気もします。  
色がうまいこと出でていなかつたら  
ごめんなさい

ご縁あって初参加させて  
いただきました。  
ごちうさ劇場版公開記念に  
あまりいイラストをお届け！  
透明な素材はOKかどうか  
迷いましたが、  
普段描いてる絵のノリで  
ぴょんぴょんな感じに  
仕上げてみました。  
メッセージ、とつても奥深いです…！



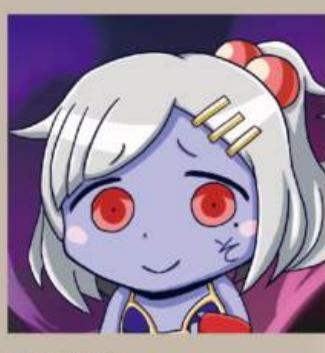
なか  
twitter : @cynaka  
PixivID : 34654

前回より気合を入れて2  
本立てです。  
twitterを見ていると  
メツシーフエチ人口がどんどん  
増えてきている印象あります。  
いずれは一般性壁に…！



坂本アヒル  
twitter : @greenniro  
※専用アカウントです

おはようございます。前回に続き参加させていただきました、  
ヤネウラと申します。



ヤネウラ  
twitter : @yaneur\_seiheki  
PixivID : 16423755

普段はイラストばかりなので、せっかく漫画形式で描くので  
あれば…：ということで、ページごとに女の子のまみれ  
具合をカツチリと変えて描いてみました。  
特に、多色の絵の具が混ざり合つてしまつたラストの  
ぐちゃドロ響子ちゃんは、いつもよりも濃ゆい仕上がりにな  
なつているかと思います！  
まみれ具合の趣向も様々だとは思いますが、  
1ページ・1コマだけでも  
「あつ、えつち…」



メッシー合同誌も3冊目になりました。  
すごい。  
色々な方がメッシー絵を描いてるのを見  
てニヨニヨしてます。  
クイックサンドなイラストももっと  
増えるといいなー。



dea  
twitter : @dea\_shuu  
PixivID : 772634t

こんにちは、はるまです。  
トラキチ君がとても美味しい。  
バナナとチョコのマーブル模様が  
特徴のアイスです。  
今回はトラキチくんみたいな  
マーブル模様を目指して描いていたの  
ですがやり過ぎました。  
めっちゃきつかった。  
という事でどろどろの吹雪ちゃん  
赤城さんをお楽しみください！  
アーミルクツクというアイスも美味しいので  
九州にお越しの際はトラキチ君と合わせて  
ぜひ食べてみてください。



はるま  
twitter : @messy\_illust  
PixivID : 17558942

今回は私生活で色々とあったので  
1ページだけとなりました。  
時間の確保に失敗し、モチベーション  
コントロールにも失敗し、失敗失敗、  
で人生ごと失敗してると感が強ひです。  
本当は粉も描きたかったんですが、  
それは次回という事で……。  
夏コミ→冬コミの変遷を  
初めて経験したんですが、マジで短いつ！  
油断しているとすぐに冬……！



niccolofirenze  
twitter : @niccoloffirenz  
PixivID : 14814958

想像以上に  
工口い  
件B  
の  
女の子が  
絵のみられ  
や  
洞みれ

こんにちは。ドランザと申します。  
MESSY合同誌3回目の参加になります。  
今回は「けものフレンズ」から大好きな  
コウテイペンギンさんとカバさんの  
泥んこイラストを描かせていただきました。  
特にネタ要素は無いシンプルなイラストですが、  
楽しんで見ていただけたら嬉しいです。  
ありがとうございました。



ドランザ  
twitter : @doranza02  
PixivID : 12327690

二度目の参加です。  
前回完成品を読んで、皆さんの  
フルカラーページの中でも文章でメッセージを  
表現するにはと悩みました。  
なので今回のテーマはモノクロです。  
楽しんでいただければ何よりです。



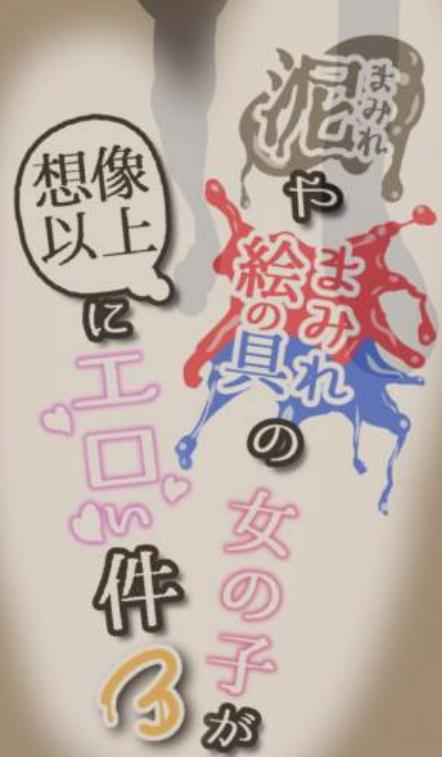
teto  
twitter : @TetoReal

～奥付～  
発行誌名：泥まみれや絵の具まみれの  
　　女の子が想像以上に工口い件3  
製作：サークル「まみれ亭」  
サークル代表者：dea  
合同誌主催：とろろ首領

連絡先：okaradon@gmail.com

発行日：2017/12/31  
　　コミックマーケット93

印刷：有限会社 ねこのしっぽ







ComicMarket93  
MESSY illust FUN BOOK